

佐倉市上下水道ビジョン見直しのための  
水道・下水道アンケート調査結果報告書

令和5年10月

佐倉市上下水道部



## <目次>

① 調査概要 .....	1
② 調査結果 .....	2
I 佐倉市の水道サービスについて .....	2
II 佐倉市の下水道サービスについて .....	5
III 水道・下水道に共通する項目について .....	7
IV 水道料金・下水道使用料について .....	9
V これからの水道事業・下水道事業の取り組みについて .....	11
③ 自由意見 .....	12

## ① 調査概要

### ■調査の目的

本調査は、平成 27 年度に策定した上下水道ビジョンを見直すため、お客様の水道・下水道に対する理解度・満足度やニーズを把握することを目的としています。

### ■調査対象

佐倉市在住 1,500 世帯（無作為抽出）

### ■調査方法

郵送による配布・回収

### ■調査期間

令和 4 年 12 月 28 日配布、令和 5 年 1 月 31 日を返信期限として回収

### ■回収状況

有効回収数 648 件 有効回収率 43.2%

### ■調査項目

- I 佐倉市の水道サービスについて
- II 佐倉市の下水道サービスについて
- III 水道・下水道に共通する項目について
- IV 水道料金・下水道使用料について
- V これからの水道事業・下水道事業の取り組みについて
- +自由意見

### ■調査結果の見方

○アンケート集計結果のグラフは全て「%」表記で、総回答数（N）に占める割合を示しており、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。また、グラフ縦軸の「無」とは、無回答の件数を示しています。

○アンケートの質問は、1 つだけ選んで回答するものと複数を選択できるものがあります。また、前の質問で特定の回答を選んだ方のみを対象とする質問もあります。そのため、質問によって回答者数（n）や総回答数（N）に違いがあります。

## I 佐倉市の水道サービスについて

問1 佐倉市の水道水は「おいしい」と思われますか。(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 76 票 (11.7%)  | 1. おいしい           |
| 238 票 (36.7%) | 2. まあまあおいしい       |
| 183 票 (28.2%) | 3. どちらともいえない      |
| 41 票 (6.3%)   | 4. どちらかというとおいしくない |
| 34 票 (5.2%)   | 5. おいしくない         |
| 71 票 (11.0%)  | 6. わからない          |
| 5 票 (0.8%)    | (無回答)             |

問2 佐倉市の水道水をどのように飲んでいますか。(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 230 票 (35.5%) | 1. そのまま飲む        |
| 207 票 (31.9%) | 2. 浄水器を通して飲む     |
| 109 票 (16.8%) | 3. 煮沸してから飲む      |
| 85 票 (13.1%)  | 4. 飲み水としては使っていない |
| 5 票 (0.8%)    | 5. その他※          |
| 12 票 (1.9%)   | (無回答)            |

※「その他」の主な回答

- ・容器に汲んでしばらく据え置いてから飲んでいる。
- ・主に料理に使用している。

【問2の質問で「2・3・4・5」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問2-1 水道水をおのまま飲まない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 406 N = 537

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 93 票 (17.3%)  | 1. 味        |
| 69 票 (12.8%)  | 2. におい      |
| 15 票 (2.8%)   | 3. にごり      |
| 153 票 (28.5%) | 4. 安全性が気になる |
| 129 票 (24.0%) | 5. なんとなく    |
| 72 票 (13.4%)  | 6. その他※     |
| 6 票 (1.1%)    | (無回答)       |

※「その他」の主な回答

- ・水道施設の老朽化による影響（サビ等の不純物の混入）が気になる。
- ・煮沸したり浄水してから飲むことが習慣化している。
- ・井戸水を汲んでいる。 ・ミネラルウォーターを購入している。

問3 日頃、節水をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 101 票 (15.6%) | 1. まめに節水している   |
| 433 票 (66.8%) | 2. ある程度節水している  |
| 98 票 (15.1%)  | 3. ほとんど節水していない |
| 10 票 (1.5%)   | 4. 全く節水していない   |
| 6 票 (0.9%)    | (無回答)          |

【問3の質問で「1・2」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問3-1 節水をしている理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 534 N = 1,083

- |               |                                       |
|---------------|---------------------------------------|
| 437 票 (40.4%) | 1. 料金を節約するため                          |
| 322 票 (29.7%) | 2. 水は限りある資源だから                        |
| 128 票 (11.8%) | 3. 節水の呼びかけに応じている                      |
| 110 票 (10.2%) | 4. 佐倉市で漏水が起きると困るから                    |
| 83 票 (7.7%)   | 5. 節水機能がある家電や器具を使用しているため、結果的に節水になっている |
| 0 票 (0.0%)    | 6. その他                                |
| 3 票 (0.3%)    | (無回答)                                 |

問3-2 節水の取組内容についてお聞かせください。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 534 N = 1,147

- |               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| 483 票 (42.1%) | 1. 水を出しっぱなしにしない                      |
| 215 票 (18.7%) | 2. お風呂の残り湯を再利用している(洗濯、掃除、散水等)        |
| 279 票 (24.3%) | 3. まとめて洗ったり、すすぎの回数を減らしたりしている(洗濯、炊事等) |
| 120 票 (10.5%) | 4. 節水機能のある家電や器具を使用している               |
| 22 票 (1.9%)   | 5. 雨水を溜めて利用している(散水、洗車等)              |
| 11 票 (1.0%)   | 6. その他※                              |
| 17 票 (1.5%)   | (無回答)                                |

※「その他」の主な回答

- ・トイレのタンクにビンを入れ容積を上げる。
- ・お風呂の湯量を少なくする。
- ・入浴時にシャワーをなるべく使用しない。

問4 東日本大震災や台風・豪雨災害では、断水や濁り水など皆様の生活に大きな影響がありました。このような災害時に備えて、日頃から飲料水の備蓄をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- 423 票 (65.3%) 1. 備蓄している  
 141 票 (21.8%) 2. 現在は備蓄していないが、今後備蓄する予定  
 73 票 (11.3%) 3. 現在備蓄しておらず、今後も備蓄する予定は無い  
 11 票 ( 1.7%) (無回答)

【問4の質問で「1. 備蓄している」を選んだ方におうかがいします】

問4-1 1人1日3リットル(最低3日間)の飲料水の備蓄をお願いしていますが、ご自宅の備蓄は、この量に足りていますか。(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 423

- 174 票 (41.1%) 1. 足りている  
 191 票 (45.2%) 2. 少し足りていない  
 55 票 (13.0%) 3. かなり不足している  
 3 票 ( 0.7%) (無回答)

問5 水道サービス(事業全般)についてどう感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- 87 票 (13.4%) 1. 満足している  
 215 票 (33.2%) 2. どちらかといえば満足している  
 226 票 (34.9%) 3. どちらともいえない  
 88 票 (13.6%) 4. どちらかといえば不満である  
 13 票 ( 2.0%) 5. 不満である  
 19 票 ( 2.9%) (無回答)

【問5の質問で「4・5」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問5-1 どのような点に不満を感じていますか(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 101 N = 142

- 1 票 ( 0.7%) 1. 窓口、電話などの対応がよくない  
 88 票 (62.0%) 2. 水道料金が高い  
 16 票 (11.3%) 3. 水道水の安全性に不安がある  
 6 票 ( 4.2%) 4. 赤水(濁り水)がでる  
 1 票 ( 0.7%) 5. 供給体制が安定していない(断水や出細り)  
 13 票 ( 9.2%) 6. 震災対策が十分でない  
 5 票 ( 3.5%) 7. 水道が整備されていない  
 12 票 ( 8.5%) 8. その他※

※「その他」の主な回答

- ・水道管の老朽化が進んでいる。
- ・どのような事業を行っているのか分かりづらい。
- ・地下水の使用量が少ない。 ・とにかくまずく、飲めない。

## II 佐倉市の下水道サービスについて

問6 あなたにとって下水道とは、どのようなものですか。

(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 648 N = 1,757

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 581 票 (33.1%) | 1. 日常生活に必要不可欠      |
| 498 票 (28.3%) | 2. 汚水を処理して街を清潔に保つ  |
| 381 票 (21.7%) | 3. 川や海などの水質環境を守る   |
| 208 票 (11.8%) | 4. 台風・豪雨などによる浸水を防ぐ |
| 52 票 (3.0%)   | 5. エネルギーや資源を創り出す   |
| 17 票 (1.0%)   | 6. よくわからない         |
| 7 票 (0.4%)    | 7. その他※            |
| 13 票 (0.7%)   | (無回答)              |

※「その他」の主な回答

- ・エネルギー創出の面で、さらなる技術の進歩を期待している分野。

問7 下水道の利用に関するマナーやルールとして知っていることを教えて下さい。

(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 648 N = 2,440

- |               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 600 票 (24.6%) | 1. 台所で、油や生ゴミを流さない                  |
| 610 票 (25.0%) | 2. トイレで、水に溶けないティッシュペーパーや紙おむつ等を流さない |
| 467 票 (19.1%) | 3. 風呂場で、髪の毛を極力流さない                 |
| 549 票 (22.5%) | 4. 危険物(薬品・アルコール・ガソリン類)を排水口に流さない    |
| 44 票 (1.8%)   | 5. ディスポーザー(生ごみ粉碎機)の設置には届出が必要       |
| 149 票 (6.1%)  | 6. 雨どいを污水管や污水ますに接続しない              |
| 5 票 (0.2%)    | 7. わからない                           |
| 6 票 (0.2%)    | 8. その他※                            |
| 10 票 (0.4%)   | (無回答)                              |

※「その他」の主な回答

- ・使用する洗剤等の成分に気を付ける。
- ・ディスポーザーを正しく使用する。

問8 下水道サービス(事業全般)についてどう感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648



- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 99 票 (15.3%)  | 1. 満足している         |
| 239 票 (36.9%) | 2. どちらかといえば満足している |
| 217 票 (33.5%) | 3. どちらともいえない      |
| 66 票 (10.2%)  | 4. どちらかといえば不満である  |
| 13 票 ( 2.0%)  | 5. 不満である          |
| 14 票 ( 2.2%)  | (無回答)             |

【問8の質問で「4・5」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問8-1 どのような点に不満を感じていますか。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 79 N = 102

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 1 票 ( 1.0%)  | 1. 窓口、電話などの対応がよくない  |
| 69 票 (67.6%) | 2. 下水道使用料が高い        |
| 3 票 ( 2.9%)  | 3. 水質環境が守られていない     |
| 12 票 (11.8%) | 4. 大雨・浸水への対策が十分でない  |
| 8 票 ( 7.8%)  | 5. 震災対策が十分でない       |
| 5 票 ( 4.9%)  | 6. 下水道(汚水)が整備されていない |
| 4 票 ( 3.9%)  | 7. その他※             |

※「その他」の主な回答

- ・下水道管の老朽化が進んでいる。
- ・マンホールの位置が悪い。

### Ⅲ 水道・下水道に共通する項目について

問9 水道・下水道の広報として、どのような媒体・手段が有効だと思いますか。  
(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 648 N = 1,703

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 63 票 ( 3.7%)  | 1. 窓口での案内         |
| 321 票 (18.8%) | 2. 広報紙 (佐倉市の上下水道) |
| 166 票 ( 9.7%) | 3. 上下水道部のホームページ   |
| 397 票 (23.3%) | 4. 佐倉市の広報         |
| 304 票 (17.9%) | 5. 使用水量のお知らせの裏面   |
| 66 票 ( 3.9%)  | 6. 動画サイトの活用       |
| 111 票 ( 6.5%) | 7. SNS            |
| 72 票 ( 4.2%)  | 8. メールでの配信サービス    |
| 95 票 ( 5.6%)  | 9. ポスターの掲示        |
| 53 票 ( 3.1%)  | 10. イベント開催        |
| 16 票 ( 0.9%)  | 11. その他※          |
| 39 票 ( 2.3%)  | (無回答)             |

※「その他」の主な回答

- ・小学校への出前授業等、草の根でお金をかけずPRする方法を模索すべき。
- ・媒体や手段よりも、広報の「分かりやすさ」に工夫が必要。

問10 佐倉市の多くの水道管・下水道管は昭和50年代から60年代に整備されたため老朽化が進んでおり、更新工事や耐震化工事の必要性が年々高まっています。あなたは、このことをご存知でしたか。  
(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 184 票 (28.4%) | 1. 知っていた      |
| 225 票 (34.7%) | 2. 少し聞いたことがある |
| 215 票 (33.2%) | 3. 全く知らなかった   |
| 24 票 ( 3.7%)  | (無回答)         |

問11 上述した水道管・下水道管の更新工事・耐震化工事に多額の費用が必要となる一方で、人口減少社会の到来によって収入は減少し、水道事業・下水道事業の財政状況に非常に大きな影響を与えることが想定されます。  
あなたは、このことについてどのようにお感じになりますか。  
(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 373 票 (57.6%) | 1. 非常に深刻な問題である |
| 209 票 (32.3%) | 2. 多少深刻な問題と感じる |
| 30 票 (4.6%)   | 3. どちらともいえない   |
| 11 票 (1.7%)   | 4. あまり深刻には感じない |
| 1 票 (0.2%)    | 5. 全く深刻には感じない  |
| 24 票 (3.7%)   | (無回答)          |

問 1 2 上下水道に関する事で、知りたいことはどれですか。  
(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 648 N = 2,436

- |               |                         |
|---------------|-------------------------|
| 429 票 (17.6%) | 1. 水質に関する事              |
| 153 票 (6.3%)  | 2. 井戸などの水源に関する事         |
| 173 票 (7.1%)  | 3. 水源から水道水ができるまでの仕組み    |
| 398 票 (16.3%) | 4. 料金・使用料に関する事          |
| 204 票 (8.4%)  | 5. 家庭から出た汚水が浄化されるまでの仕組み |
| 373 票 (15.3%) | 6. 管や施設の老朽化に関する事        |
| 320 票 (13.1%) | 7. 耐震化などの災害対策に関する事      |
| 151 票 (6.2%)  | 8. 工事に関する事              |
| 144 票 (5.9%)  | 9. 経営や財務に関する事           |
| 28 票 (1.1%)   | 10. 上下水道部が実施するイベントのこと   |
| 23 票 (0.9%)   | 11. 特になし                |
| 11 票 (0.5%)   | 12. その他※                |
| 29 票 (1.2%)   | (無回答)                   |

※「その他」の主な回答

- ・ 管のつまり等トラブル時の対応業者
- ・ 職員の給料体系
- ・ 国や市の補助制度
- ・ 民営化の検討状況や企業誘致の取り組みの有無

#### IV 水道料金・下水道使用料について

問13 水道料金についてどのように感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 166 票 (25.6%) | 1. 高い        |
| 260 票 (40.1%) | 2. やや高い      |
| 160 票 (24.7%) | 3. 妥当        |
| 0 票 (0.0%)    | 4. やや安い      |
| 2 票 (0.2%)    | 5. 安い        |
| 35 票 (5.4%)   | 6. 特に意識していない |
| 25 票 (3.9%)   | (無回答)        |

【問13の質問で「1・2」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問13-1 水道料金が高いと感じる理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 426 N = 598

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 103 票 (17.2%) | 1. 他の公共料金と比較して      |
| 178 票 (29.8%) | 2. 他市町村の料金と比較して     |
| 197 票 (32.9%) | 3. 家計の支出に占める割合から    |
| 95 票 (15.9%)  | 4. 2か月をまとめて支払っているから |
| 19 票 (3.2%)   | 5. その他※             |
| 6 票 (1.0%)    | (無回答)               |

※「その他」の主な回答

- ・令和4年4月に料金改定されたことで、以前より高く感じるようになった。
- ・下水道と合算されていることもあるが、1回の請求で1万円を超えるのは厳しい。
- ・水道・下水道は生活に必要不可欠なものなので、余計高く感じる。

問14 下水道使用料についてどのように感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

◆ n (N) = 648

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 140 票 (21.6%) | 1. 高い        |
| 249 票 (38.4%) | 2. やや高い      |
| 165 票 (25.5%) | 3. 妥当        |
| 0 票 (0.0%)    | 4. やや安い      |
| 2 票 (0.3%)    | 5. 安い        |
| 60 票 (9.3%)   | 6. 特に意識していない |
| 32 票 (4.9%)   | (無回答)        |

【問14の質問で「1・2」のいずれかを選んだ方におうかがいします】

問14-1 下水道使用料が高いと感じる理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

◆ n=389 N=564

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 107票 (19.0%) | 1. 他の公共料金と比較して      |
| 165票 (29.3%) | 2. 他市町村の料金と比較して     |
| 179票 (31.7%) | 3. 家計の支出に占める割合から    |
| 89票 (15.8%)  | 4. 2か月をまとめて支払っているから |
| 21票 (3.7%)   | 5. その他※             |
- 3票 (0.5%) (無回答)

※「その他」の主な回答

- ・庭や花壇へ散水した水量も下水道使用料に換算されるのは不満。
- ・水道と合算されていることもあるが、1回の請求で1万円を超えるのは厳しい。
- ・水道・下水道は生活に必要不可欠なものなので、余計に高く感じる。

問15 問11で述べたように、今後、佐倉市の水道事業・下水道事業は「事業費の増加」と「収入の減少」によって、健全な事業運営に支障をきたす懸念があります。このような状況で、安定した持続可能な水道・下水道サービスを維持するためには、どのように今後対応していくべきと考えますか。

(あてはまるもの1つに○)

◆ n(N)=648

- |              |   |
|--------------|---|
| 170票 (26.2%) | 1. 必要な分の料金(使用料)を適時適切に値上げして、老朽化した施設の更新や耐震化事業を着実に進め、来るべきリスクに備える           |
| 291票 (44.9%) | 2. 値上げを若干抑えて、可能な範囲で少しずつ事業を進める   |
| 41票 (6.3%)   | 3. 料金(使用料)は現状維持もしくは値下げし、既存の水道・下水道サービスの縮小や、施設の老朽化等によるリスクはある程度やむを得ないものとする |
| 57票 (8.8%)   | 4. わからない  |
| 57票 (8.8%)   | 5. その他※   |
- 32票 (4.9%) (無回答)

※「その他」の主な回答

- ・ランニングコストの徹底的な見直しのもと、将来を見据えた無駄の無い支出計画を策定すべき。市民に負担を求めるのはその後。
- ・他市町村の成功事例や最新技術の研究によって事業費を可能な限り抑える。
- ・魅力ある町づくりによって人口を増やし、収入源を確保する。
- ・来るリスクの考え方について市民の理解を深め、協力を求める努力が必要。
- ・収益の出る事業を多角的に展開し、水道・下水道の運営費に補填する。
- ・国からの助成金を最大限活用する。

V これからの水道事業・下水道事業の取り組みについて

問 1 6 今後の水道事業・下水道事業の取り組みについて、優先的に取り組むべき施策は何だと思えますか。(あてはまるもの全てに○)

◆ n = 648 N = 2, 417

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 482 票 (19.9%) | 1. 安定水源の確保               |
| 185 票 ( 7.7%) | 2. 浸水対策                  |
| 298 票 (12.3%) | 3. 施設の耐震化                |
| 416 票 (17.2%) | 4. 老朽施設の更新               |
| 305 票 (12.6%) | 5. 水道の水質向上               |
| 74 票 ( 3.1%)  | 6. お客様サービスの向上            |
| 48 票 ( 2.0%)  | 7. 広報の充実                 |
| 84 票 ( 3.5%)  | 8. 他事業体との連携などの広域化の推進     |
| 64 票 ( 2.6%)  | 9. 水道の未普及地域の解消           |
| 89 票 ( 3.7%)  | 10. 下水道の未普及地域の解消         |
| 160 票 ( 6.6%) | 11. 省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組 |
| 178 票 ( 7.4%) | 12. 効率的な事業経営             |
| 17 票 ( 0.7%)  | 13. その他※                 |
| 17 票 ( 0.7%)  | (無回答)                    |

※「その他」の主な回答

- ・水道料金、下水道使用料の値下げ
- ・収益事業の多角的な展開等、財源確保に向けた創造と努力
- ・事業の広域化や民営化によるコストダウン
- ・未普及地域に管路を単純に伸ばすのではなく、代替手段を模索する

## ☆頂いたご意見・ご提案（一部抜粋）

### 【アンケートについて】

- ・見直し前の佐倉市上下水道ビジョンの内容や、近隣市町村の水道料金・下水道使用料の状況等、アンケートに答える上で必要な情報提示が不足している。
- ・上質紙で郵送するより、WEBアンケートの方が安価で済む。
- ・インターネットに詳しくないので、紙媒体は自分にとってはありがたい。
- ・アンケートを通じて、普段あまり意識することのなかった水道・下水道の将来を真剣に考える良い機会となった。

### 【広報・広聴について】

- ・値上げに際して市民からの理解を得られるよう、老朽化のリスクや水道料金と下水道使用料の内訳、ランニングコストや将来投資等、情報の周知をより図るべき。
- ・断水や災害時における情報は、市民に漏れなく伝わるよう徹底してほしい。
- ・広報活動は、低コストかつ効果的な手法を常に検討してほしい。
- ・どのような形でもいいので市民の声を聞き入れる機会をもっと設けるべき。

### 【老朽化について】

- ・水道・下水道は生活に欠かすことのできない重要なものなので、老朽化対策は先送りせず速やかに実施してほしい。
- ・今後財源が減少することを考慮して、新規施設の建設は中止し、既存施設の改修に注力してほしい。
- ・老朽化対策は、実施地区やスケジュール等で複数プランを用意して検討し、かかる費用を市民に提示すべき。
- ・他市町村でも老朽化が進んでいるのか、水道管破裂のニュースを良く耳にするようになった。佐倉市ではそのような事が起きないようにしてほしい。

### 【料金・使用料について】

- ・老朽化対策を進める必要性は理解できるが、大幅な値上げは避けてほしい。
- ・東京等他の自治体と比べると料金・使用料が高いので、見直しを図るべき。
- ・受益者負担の原則にこだわらず、国費や住民税の投入を考えるべき。
- ・今の料金・使用料が適正かどうか判断する材料が無いので、納得できる情報を提供してほしい。
- ・値上げは既定路線ではなく、収益事業の多角的な展開やコストの削減等、市が可能な限り手を尽くした上での最終手段である。

### 【経営方針について】

- ・5年程度の中期事業計画を策定し、今後の方向性を示して欲しい。  
＜例＞○加入者見込みと収支予想（現システムを前提）  
○現行サービスのコストと必要性（価値評価）

- 継続するサービス、廃止するサービスの仕分け（べき論）
  - 新たなサービスの必要性、コスト
  - 効率化の具体策（D X等）と期待される数値的成果
  - 事業の構造的改革のための計画、スケジュール及び年別の財務予想
- ・上下水道機器の自動化やA I 導入等を図り、将来の従業員減少に備えるべき。

### 【広域化・民営化について】

- ・民営化のメリット・デメリットが分からないので教えてほしい。
- ・海外の事例を考えると、安易な民営化には絶対に反対。水道・下水道事業は、行政自らが取り組むべき最重要分野として認識してほしい。

### 【その他ご意見】

- ・下水道未普及地域の解消をしてほしい。
- ・カルキ（塩素）の匂いを強く感じる時がある。水質の状況を知りたい。
- ・水道水を軟水化してほしい。
- ・料金・使用料のクレジットカード払いや毎月請求に対応してほしい。
- ・人口が減少し、収入が減るのが分かっているならその対策を取るべき。  
少子高齢化対策は国に任せても、若い働く世代の人達・子育て世代の人達が住みたいと思う街づくりを推進するのは地方自治体の仕事。
- ・庭や花壇へ散水した分の水は下水道管に流しているわけではないのに、下水道使用料に反映されてしまうのは不満。制度を変えられないか。